2024　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	看護学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	論理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(1)　時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	前期	教室名	1年生教室
担 当 教 員	永松　利文	実務経験とその関連資格				

《授業科目における学習内容》

テキストを使用し、講義、グループワーク、ビデオ視聴を通して理解を深める。

《成績評価の方法と基準》

中間試験20%、最終試験60%、平常点20%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

テキストを配布する。

《授業外における学習方法》

テキストの該当部分を精読し、演習課題を提示する。

《履修に当たっての留意点》

学生の理解状況により、各授業回の進度を修正する場合がある。

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	論理的思考により、文書作成、報告ができる。	テキスト	事前学習 テキストの該当部分を精読する。 事後学習 演習課題を提示する。
		各コマにおける授業予定	ガイダンス、論理学の基礎と講義概要		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	論理的思考により、文書作成、報告ができる。	テキスト	事前学習 テキストの該当部分を精読する。 事後学習 演習課題を提示する。
		各コマにおける授業予定	論理学用語と推論の基礎		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	論理的思考により、文書作成、報告ができる。	テキスト	事前学習 テキストの該当部分を精読する。 事後学習 演習課題を提示する。
		各コマにおける授業予定	演繹法推論1		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	論理的思考により、文書作成、報告ができる。	テキスト	事前学習 テキストの該当部分を精読する。 事後学習 演習課題を提示する。
		各コマにおける授業予定	演繹法推論2		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	論理的思考により、文書作成、報告ができる。	テキスト	事前学習 テキストの該当部分を精読する。 事後学習 演習課題を提示する。
		各コマにおける授業予定	帰納法推論1		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	論理的思考により、文書作成、報告ができる。	テキスト	事前学習 テキストの該当部分を精読する。 事後学習 演習課題を提示する。
		各コマにおける授業予定	帰納法推論2		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	論理的思考により、文書作成、報告ができる。	テキスト	事前学習 テキストの該当部分を精読する。 事後学習 演習課題を提示する。
		各コマにおける授業予定	定言三段論法等		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	論理的思考により、文書作成、報告ができる。	テキスト	事前学習 テキストの該当部分を精読する。 事後学習 演習課題を提示する。
		各コマにおける授業予定	仮説推論、結合、弁証法		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	論理的思考により、文書作成、報告ができる。	テキスト	事前学習 事前に示す課題を学習する。 事後学習 レビュー結果を検討する。
		各コマにおける授業予定	中間レビュー		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	論理的思考により、文書作成、報告ができる。	テキスト	事前学習 テキストの該当部分を精読する。 事後学習 演習課題を提示する。
		各コマにおける授業予定	アブダクション		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	論理的思考により、文書作成、報告ができる。	テキスト	事前学習 テキストの該当部分を精読する。 事後学習 演習課題を提示する。
		各コマにおける授業予定	因果、肯定、否定、背理		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	論理的思考により、文書作成、報告ができる。	テキスト	事前学習 事前に示す課題を学習する。 事後学習 演習課題を提示する。
		各コマにおける授業予定	事例研究、演習		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	論理的思考により、文書作成、報告ができる。	テキスト	事前学習 事前に示す課題を学習する。 事後学習 演習課題を提示する。
		各コマにおける授業予定	事例研究、演習		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	論理的思考により、文書作成、報告ができる。	テキスト	事前学習 事前に示す課題を学習する。 事後学習 演習課題を提示する。
		各コマにおける授業予定	事例研究、演習		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	論理的思考により、文書作成、報告ができる。	テキスト	事前学習 事前に示す課題を学習する。 事後学習 演習課題を提示する。
		各コマにおける授業予定	事例研究、演習		